



北村成美

なにわのバレエダンサー しげやん。

大阪生まれ。6才よりバレエをはじめ、ラバンセンター(英)にて学ぶ。'93年よりダンサー・振付家として活動。'00年ソロとなり、「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに年間30ステージ上演を敢行するほか、「ダンスアットホーム」(一般家庭の居間での公演シリーズ)や「ダンスマラソン」(1週間連続公演)の開催など国内外で精力的な活動を展開。'02年「第1回TORII AWARD」にてオーディエンス賞、フランス賞を受賞。'03年「リトルアジアダンスプロジェクト」に参加し、アジア5か国にて公演。

(※バレエダンサー=ダンス・バレエなどの振付師)

写真：清水俊洋

各地のワークショップに講師として招かれているしげやんは、参加者をほっと和ませてくれる雰囲気づくりと、わかりやすく親しみやすい指導が好評。参加者に押しつけるのではなく、その人の個性を引き出してくれます。また、年齢や体力に合わせて無理のないプログラムを組みます。



今回最終日のショート公演では間違いなく度肝を抜かれる、ダンスのイメージを覆される、そして思わず笑っちゃう“しげやんワールド”に乞うご期待!



(昨年のワークショップの様子)

✕ダンスを…まじめに考える

さまざまな問題を抱えている現代。しげやんは“人はどんな環境、境遇にあっても、生を楽しみ、切り開いていく力を潜在的に備えている”と考え、こうした「創造力」を根本に、ストイックでエンターテインメント性豊かな舞台作りを目指しています。

いま大切なのは、子どももおとなも心と身体を自由に解放すること。そして自分自身を見つめ直し、思いを表現し、お互いを受け入れあうことではないでしょうか。ダンスにはそれを助ける力があります。

✕ダンスってやったことないんだけど…

むずかしい振付を習うわけではありません。体力勝負!でもありません。年齢やダンス経験を問わず、身体を動かすことが好きな人なら、誰にでもできます。

✕誰にでもできるならつまらないんじゃないの?

身体を動かすことは人間の基本。クラシックバレエやヒップホップなどほかのジャンルのダンスをしている人にも、音楽や演劇をしている人にも、あっと驚くようなおもしろさがあり、きっとこれまで以上に表現の幅が広がりますよ。

✕こんな楽しみ方もある!

昨年の参加者には「最近身体動かしてなくて…」という女性が多くみられました。女性にとって、体の線がきれい動きがしなやかなしげやんはとっても魅力的。ワークショップから帰るときには自分たちもすっと姿勢が良くなったりして。また、新しい出会いも楽しみのひとつ。同じ思いで集まり、ともにドキドキ感を味わった、はじめて顔を合わせる人たちとの交流が生まれます。



写真：Cheung Chi Wai

ダンスデリバリー

しげやんダンスワークショップを社会福祉法人 かすみが丘学園・福井大学附属養護学校の2か所にお届けします。